

令和6年能登半島地震からの復旧・復興①

災害復旧対策

○公共インフラの災害復旧 110億3,143万円【R⑤.1専決処分】
 19億3,514万円【R⑤.2補正】 } 計 129億6,657万円

土木公共施設、農地農業用施設、漁港、学校、警察、県有施設等の災害復旧工事



国道359号(小矢部市内山)



伏木富山港(伏木地区)

生業の再建など

①なりわい再建支援事業 45億5,000万円【R⑤.2専決処分】

被災した中小企業が行う施設・設備復旧等に必要な経費を支援

②商店街災害復旧等事業 6,000万円【R⑤.2専決処分】

被災した商店街等が行う災害復旧や賑わい創出を支援

③農業・漁業・木材加工流通施設・設備の復旧 6億9,214万円【R⑤.2専決処分】

地震で被災した農業用施設、漁業用施設（漁具、漁船等）、木材加工流通施設等の復旧費用を支援

④北陸・とやま応援事業 13億円【R⑤.2専決処分】

国・北陸四県の協力による旅行割引（北陸応援割）や県独自のクーポン配布を実施

⑤震災対策特別融資 40億2,500万円

被災した中小事業者や地震の影響により売上げが減少した中小事業者の資金繰りを支援（県独自に保証料を引き下げ）

⑥小規模事業者事業継続力強化補助金 2,950万円

小規模事業者の事業継続力強化計画の策定や、計画に基づく設備導入を支援（地震対策に係る計画策定や設備導入の補助率を2/3→3/4に拡充）

令和6年能登半島地震からの復旧・復興②

被災者生活の再建など

① 富山県被災者生活再建支援事業費補助金 1億800万円【R⑤.1専決処分】

国の被災者生活再建支援制度の対象とならない半壊世帯を対象に県独自に支援

② 生活福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付 1億9,000万円【R⑤.2専決処分】

地震により当面の生活費を必要とする世帯を対象とした、生活福祉資金（緊急小口資金）を特例貸付

③ 安全・安心とやまの住まい耐震化等促進事業 1億5,590万円

木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事等を支援



耐震改修工事

防災・減災対策

① 令和6年能登半島地震の災害対応検証事業 3,500万円

人流データの活用による住民の避難行動の分析や県の応急対応についての検証等を実施

② 防災情報発信強化事業 800万円

県公式Xに防災気象情報を自動投稿する機能を追加し、防災情報の発信を迅速化

③ 地域防災力向上支援事業 3,000万円

防災資機材の整備や地区防災計画の策定など自主防災組織による地域防災力向上の取組みへの支援を強化

④ 防災士スキルアップ研修事業 500万円

地域の防災活動の中心となる防災士に対し、さらなる知識・技能の向上を図る研修を新設



災害対策本部員会議

少子化対策、女性活躍の推進

①とやまマリッジサポートセンター運営事業 2,930万円

婚活サポーターの活動インセンティブを高める奨励事業や20代までの登録無料化など、会員数の増加に向けた取組みや会員へのフォロー体制を強化

②男性の育児休業取得緊急促進事業 5,190万円

中小企業における男性の育児休業取得者及び事業主に奨励金を支給することで男性の育児休業取得を促進

③「就活ラインとやま」情報発信強化事業 1,700万円

学生に対して就職先としての県内企業の魅力を伝えるため、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による情報発信を強化

④学生と企業の交流強化事業 640万円

学生と県内企業の若手社員との交流会や企業バスツアーなどにより学生と企業が直接交流できる機会を提供

⑤「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 350万円

中高生が県内での就職を視野に入れたキャリアデザインを考える機会づくりのため、県内で働く女性との座談会や企業訪問を実施

⑥働き方改革・女性活躍サポート事業 550万円

就職期の若者に選ばれる企業の魅力度の向上に向け、企業における働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援

⑦アンコンシャス・バイアス気づき発信事業 595万円

性別によるアンコンシャス・バイアスへの気づきやその解消に向けた行動を促進するための普及啓発

⑧困難な問題を抱える女性支援推進事業 1,060万円

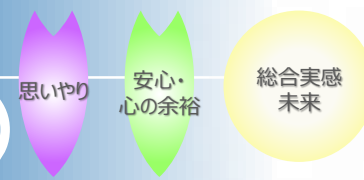
女子サロンの開催やSNS相談窓口の開設、生活必需品の提供など切れ目のない包括的な支援を実施

adoor

あなたを待っている人がいます。

by とやまマリッジサポートセンター





こどもまんなか社会の実現 (妊娠・出産期、子育て環境の充実)

妊娠・出産期の支援

① 子育て支援ポイント制度事業 2億2,370万円

出産から子育て期まで切れ目のない支援のため、県の「子育て応援券」を拡充し、地域通貨を付与するポイント制度（1歳半時に3万円）を開始（R6.10月～）

② 産前産後ヘルパー派遣事業 600万円

つわりや切迫早産などで日常生活が困難な場合など産前の家庭も産後ヘルパーの派遣対象に追加し利便性を向上



子育て環境の充実

① 保育料軽減事業 1億9,300万円

2歳児以下の保育料について、市町村と連携して第3子以降の所得要件を撤廃し、県下全域で第3子以降の保育料を完全無償化

② 私立高等学校の授業料等減免の拡充 3億1,022万円

年収910万円未満の多子世帯・ひとり親世帯の教育費負担の軽減を図るため、県独自の授業料・入学料減免を拡充し、実質無償化

こどもまんなか

③ 病児・病後児保育利便性向上事業 205万円

居住地を問わない広域受入体制構築に向け、協定金の精算制度の導入など市町村の円滑な運用を支援

④ 保育所等緊急支援カウンセラー派遣事業 280万円

保育所等における不測の事態の発生などにより、緊急に心理面での相談対応等が必要となった際のカウンセラー派遣体制を整備



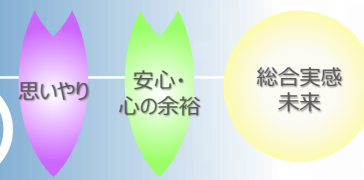
⑤ こどもの意見プラス事業 50万円

小中学生等から意見を聴く機会を創出し、こども施策に反映

⑥ 新川こども施設整備・運営事業 6,805万円 (R7～23債務負担行為設定51億2,347万円)

新川こども施設の整備・運営を行う事業者を選定し、設計や工事、開業後の運営を含むPFI事業を実施





こどもまんなか社会の実現（困難を抱えるこどもへの支援など）

困難を抱えるこどもへの支援など

① こどもの居場所づくり支援事業 300万円

不登校など様々な困難を抱えるこどもの居場所を確保するため、市町村との連携により、民間団体の特色ある取組みを支援

② フリースクール等通所児童生徒支援事業 1,197万円

不登校児童生徒の居場所の選択肢を増やすため、フリースクール等の利用料の一部を支援

③ こども食堂応援事業 320万円

こども食堂の輪を広げるため、市町村との連携により、民間団体の初年度の運営費や特色ある取組みを支援



こども食堂の様子

④ ヤングケアラー支援対策事業 1,150万円

ヤングケアラーの早期発見と適切な支援につなげるため、市町村や民間団体と連携し、家庭へのヘルパー派遣などの総合的な支援体制を構築

⑤ こども総合サポートプラザ(仮称)の整備に係る工事費等 1億5,640万円

富山児童相談所（育成総合支援センター(仮称)）の相談機能と、こどもに関する相談窓口を集約する拠点「こども総合サポートプラザ(仮称)」を整備



「こども総合サポートプラザ」
整備予定地CIC

⑥ 知的障害児入所施設のあり方検討会 60万円

知的障害児入所施設の今後のあり方について、有識者等による検討会を開催

⑦ 医療的ケア児等支援センターの体制強化 960万円

医療的ケア児等への支援ニーズの高まりに対応するため、医療的ケア児等支援センターの人員体制を拡充



新産業の創出・産業競争力の強化

①産学官連携による新たな付加価値創出

- ・新たな成長産業の創出：ものづくり産業未来戦略(R6.3改定)に基づく成長産業分野に関する研究開発の支援（8,229万円）
サーキュラーエコノミーの取組みを推進するため、異業種連携によるカンファレンスの開催等（1,600万円）
- ・アルミ産業の振興（アルミコンソーシアム）：循環型アルミ産業網の競争力強化に向けた研究開発・人材育成（5,207万円）
- ・医薬品産業の振興（くすりコンソーシアム）：県内産学官による医薬品の研究開発・人材育成（2億3,400万円）

②中小企業トランスフォーメーション補助金 5億円【R⑤.11補正】

DXやGXを通して業務プロセスや事業構造の変革による生産性向上を図る取組みを支援

③企業の海外展開の促進

- ・インドでのビジネス展開の拡大やアンドラプラデシュ州との経済交流等を促進するため、経済訪問団を派遣（1,300万円）
- ・台湾電子設備協会による訪問団を受け入れ、台湾企業と県内企業との経済交流を促進（120万円）

④物流効率化支援事業 2,150万円【R⑤.2補正】

県内荷主事業者等による物流生産性の向上や担い手確保・女性活躍環境整備などの物流の効率化に資する取組みを支援

⑤伝統工芸産業の振興

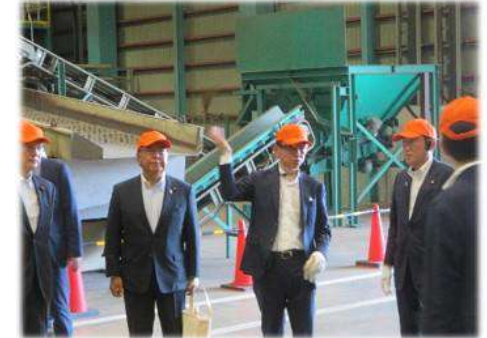
- ・県内の伝統工芸事業者が行う新商品開発、販路開拓の取組みに対し、専門家の伴走により支援（930万円）
- ・食器等の食分野に関する伝統工芸品を県内の寿司店に普及させるため、販路開拓を実施（350万円）

⑥ウェルビーイング経営の推進

- ・ウェルビーイング経営への認識や実態を把握・分析するため、経営者等に対する調査を実施（500万円）
- ・経営者等を対象にウェルビーイング経営を周知するフォーラムを開催（100万円）

⑦技術専門学院リニューアル事業 2億5,190万円

産業界のニーズ等に対応した人材育成のための訓練環境を整備



サーキュラーエコノミーに取り組む
県内先進企業の視察



デジタル人材の育成(技術専門学院)



チャレンジ人材の育成、官民連携の推進

チャレンジ人材の育成

①とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業 6,100万円

スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘や集中的な支援、起業家をサポートする企業等の取組みを支援

②ポートランド起業・ビジネス研修事業 2,376万円

県内学生等の起業家マインドを醸成するため、米国オレゴン州ポートランド等での研修を実施

③高校生首都圏インターンシップ事業 300万円

若者の創業機運の醸成に向け、民間企業と連携し、県内高校生を対象に首都圏のスタートアップ企業でのインターンシップを実施

④富山・バーゼル交流促進事業 880万円

「世界の薬都」スイス・バーゼル地域との交流促進のため、学生の交換訪問プログラムを実施

⑤TPU国際化推進事業 1,000万円

県立大学の海外での研究拠点となる「シリコンバレー・オフィス」の設置等を通じ国際化を促進



T-Startup選定企業

官民連携の推進

①官民連携推進・強化学業 100万円

行政課題解決に向けた提案を広く募集し事業化を目指す「民間提案制度」の試行や、職員向け官民連携セミナーを開催

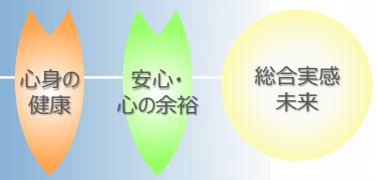
②自然公園活性化推進事業 1,130万円

能登半島国定公園の雨晴キャンプ場エリアにおけるサウンディング調査を実施し、地域の活性化に向けた民間活力の導入可能性を調査



海外での現地企業視察

健康寿命の延伸



① PFSを活用した特定保健指導実施率向上に向けたスキーム構築事業 950万円

特定保健指導の実施率向上のため、市町村と連携し、PFS（成果運動型民間委託）を活用した事業スキームを構築

② 糖尿病性腎症重症化予防モデル事業 100万円

糖尿病性腎症患者の重症化予防のため、病院と地域の保健師や栄養士、薬剤師等の多職種連携による生活習慣改善等の患者支援をモデル的に実施

③ とやま健幸応援プロジェクト 280万円

企業や市町村等が主体となる健康づくりの取組みを支援するため、講師の派遣や市町村等の健康相談で使用する機器等を貸出し

④ 若年層の歯周病予防普及啓発（歯ぐきキュット作戦）事業 125万円

早期の歯周病予防を図るため、中学生に対する歯周病に関する正しい知識の普及や歯科保健指導を実施する市町村を支援

⑤ アピアランスケア支援事業 355万円

がん治療に伴う外見の変化等に対する相談支援体制を充実するとともに医療用ウィッグ等の購入費用を支援

⑥ ICTを活用した脳卒中等医療情報ネットワーク整備事業 8,100万円

脳卒中診療の医療提供体制を強化するため、県内の脳卒中急性期医療機関（15機関）に対し病院間の医療情報共有ツールの導入を支援

⑦ 第一種感染症病床整備支援事業 1億2,620万円

県立中央病院の第一種感染症病床を増床するとともに、富山大学附属病院での病床整備を支援



学校での歯科保健指導

医療・介護の人材育成・確保



① 富山県地域医療再生修学資金貸与事業 3,960万円

医学生向けの修学資金制度の対象について県外出身者に拡充するとともに、貸与額を増額

② 富山県地域薬剤師確保修学資金貸与事業 1,430万円

将来の薬剤師を育成するため、富山大学薬学部の地域枠の学生向けの修学資金貸与制度を創設

③ 「くすりの富山」薬剤師確保対策事業 1,100万円

公的病院等での短期インターンシップや地域枠の学生の視点を活かした中高生向け薬学の魅力PRを実施

④ 介護事業所インターンシップ事業 170万円

高校生の介護の仕事への関心を高め、介護分野への就労を促進するため、新たに有償インターンシップを実施

⑤ とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業 4,770万円

相談窓口となるセンター機能を拡充し、介護現場の革新、生産性向上に資するワンストップ型の総合的な支援体制を整備

⑥ 介護テクノロジー導入支援事業 1億6,000万円

介護ロボットやICT機器の導入、通信環境の整備など、介護現場の生産性向上に資する環境づくりを支援

⑦ ケアマネジャーによる「人生会議(ACP)」促進事業 380万円

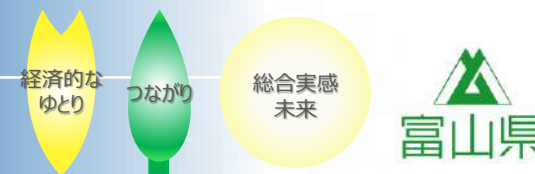
ケアマネジャー向けの人生会議(ACP)促進マニュアルの作成と研修会の開催により、在宅医療において人生会議を実践できる人材を育成



介護事業所でのインターンシップ



DXの推進《民間部門》



① 中小企業トランスフォーメーション補助金 5億円【R⑤.11補正、再掲】

エネルギー使用量や二酸化炭素排出量等の見える化により、DXやGXを活用した業務プロセスや事業構造の変革による生産性の向上を図る取組みを支援

② 中小企業デジタル変革推進事業 3,010万円

県内中小企業におけるデジタル人材の育成を図るため企業向け研修会を開催するとともに相談窓口を設置

③ サービス連携プラットフォーム利活用推進事業 4,842万円

県民向けスマートフォンアプリやサービスとの連携を拡充するとともに、地域通貨の協力店舗を開拓

④ 電子処方箋の活用・普及の促進事業 1億960万円

県内の医療機関、薬局における電子処方箋管理サービスの導入を支援し、活用・普及を促進

⑤ 農業DX推進事業 6,611万円

デジタル技術を活用した効率の高い営農を実現するため、農業機械の自動走行等に必要の高精度位置補正サービスの利用促進など環境整備を支援

⑥ 建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業 750万円

建設業の生産性向上や働き方改革に向け、バックオフィス業務のDX化に対する支援や建設企業向けの研修会を開催



サービス連携プラットフォーム

DXの推進《行政部門》

① 入札参加資格管理システムの電子申請対応改修 499万円

事業者からの入札参加資格申請について添付書類を含めて完全電子化

② 収入証紙制度の見直しに伴うキャッシュレス端末導入事業 888万円

収入証紙の廃止に伴い、窓口での納付方法としてキャッシュレス端末を導入

③ 運転免許DX化事業 5,785万円

運転免許証とマイナンバーカードの一体化や、オンラインでの更新時講習に対応するためのシステム更新等

④ 「データ連携基盤」利活用推進事業 3,980万円

データ連携基盤を活用し、国や県、市町村が保有する防災データを一元的に可視化するデジタル防災マップを提供

⑤ 生成AI活用業務支援システム整備事業 4,000万円

職員の業務効率化に向け、公文書や業務マニュアルなどの県独自データを取り込み、生成AIを活用した業務支援システムを構築

⑥ ウェルビーイング指標データベース構築・活用事業 800万円

ウェルビーイング指標データに基づく政策形成基盤を構築するため、県民意識調査結果のデータベース等を構築



運転免許更新のDX化



稼げる農林水産業の実現

①とやまの農林水産物輸出促進事業 1億2,590万円

地域商社等による輸出実践への支援、海外見本市への出展や他県と連携した現地プロモーションの実施等



海外プロモーション(ドイツ)

②「富富富」生産振興対策事業 8,240万円【一部R⑤.2補正】

「富富富」の生産拡大を図るため、栽培指導や種子の増産、乾燥調製施設の改修等を支援

③「とやまテロワールベジ」創造支援事業 400万円

本県の気候・風土・伝統など土地の個性（テロワール）を活かした野菜等のブランディングとプロモーションの支援



大区画農地でのたまねぎ栽培

④「行政伴走型」園芸産地づくりモデル実証事業 700万円

基盤整備を進める「水橋地区」の園芸導入を促進するため、モデル経営体への伴走支援を実施

⑤ 6次産業化チャレンジ支援事業 1,680万円

計画策定から取組み実施後のフォローアップまでの伴走支援により、新商品・サービスの開発等を推進



とやまテロワールベジのPR ドローン苗木運搬

⑥ 林業イノベーション推進総合対策事業 1,690万円

ICT等の活用による木材生産等の効率化、省力化を段階的に実証するなど、スマート林業を普及

⑦とやま海業BASE推進事業 110万円

海業(うみぎょう)推進のための効果的な施策づくりや機運醸成に向け、各地域のビジョンを策定する検討会を開催



農林水産業の担い手の育成・確保など

① 農業研修体制強化事業 5,930万円

とやま農業未来カレッジの定員拡充や、園芸経営実践コース(仮称)の開講(令和7年度)に向けた体制整備

② 青年農業者育成事業 2,700万円

就農コーディネーターを増員し、就農情報の発信、就農相談、マッチング支援など就農希望者をワンストップ支援する体制を強化

③ 農業DX推進事業 6,611万円【再掲】

デジタル技術を活用した効率の高い営農を実現するため、農業機械の自動走行等に必要の高精度位置補正サービスの利用促進など環境整備を支援

④ 集落営農広域連携促進事業 460万円

集落営農組織の世代交代や少人数大規模経営などに向けた広域連携組織のモデルづくりや労働力不足に支援

⑤ 林業人づくり総合支援対策事業 5,083万円

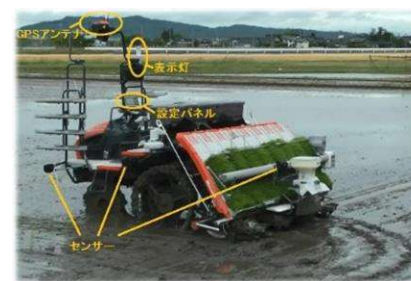
林業の担い手の確保・育成に向け、就業相談や養成研修の充実、労働安全衛生装備の導入を支援

⑥ 環境にやさしい農業「みどり戦略」推進事業 6,200万円

農業者や市町村の有機農業の拡大への取組みや、化学農薬を低減する技術実証など環境負荷軽減の取組みを支援



ICTハウス(イチゴ)での研修



ロボット田植機による田植え



1人でトラクタ2台を操作

公共交通への投資・参画

①城端線・氷見線再構築事業 4億1,200万円【一部R⑤.2補正】

再構築実施計画に基づき、JR西日本が実施する城端線・氷見線のICカード対応改札機等の整備に対し支援

②交通まちづくり投資促進事業 1,000万円

鉄道やバス等の公共交通の利用を促すまちづくりを推進するため、市町村が行う投資を支援

③鉄軌道の安全性や快適性の向上

- ・富山地方鉄道による鉄軌道の安全性や快適性の向上を図るため、沿線市町村と連携して支援（1億6,820万円）
- ・万葉線における交通系ICカード設備の導入に対し、沿線市と連携して支援（5,359万円）

④地域共創型移動サービス推進事業 2,600万円

生活圏内の身近な移動手段の確保に向け、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービスの立上げを支援

⑤交通まちづくり参画促進事業 1,000万円

駅や公共交通を中心としたまちづくりを推進するため、公共交通の活性化に向けた住民等の参画を支援

⑥「電車・バスで行こう！」推進事業 500万円

公共交通を中心としたライフスタイルの推進に向け、交通事業者等と連携した利用促進キャンペーンを実施

⑦富山県MaaS利用拡大事業 1,000万円

公共交通の検索やチケット購入等が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、デジタルチケット等の開発を支援



持続可能な地域づくり

① 持続可能な魅力ある田園地域創出事業 1,850万円

田園地域における地域資源の発掘、プロデュースと生業創出に向けた実証実験等を実施

② 中山間地域買い物安心支援事業 450万円

中山間地域における買い物への不安解消に向け、ネットスーパーの活用促進や、地域ぐるみの宅配ボックス導入の取組みを支援

③ まちづくり組織創出モデル事業 300万円

まちづくりに取り組む組織や人材を育成するため、個性的なまちづくりプロジェクトの立ち上げをモデル的に支援

④ 鳥獣対策の推進

- ・クマによる人身被害防止に向け、市町村によるクマ対策への支援を拡充するとともに、里山の緩衝帯整備、生息状況調査を実施（3,050万円）
- ・ニホンザルによる生活被害防止のため、加害群の個体数を調査（400万円）
- ・鳥獣管理の担い手確保に向け、SNSを活用したPR動画の発信や狩猟体験イベントを開催（300万円）
- ・イノシシやニホンジカ等の野生鳥獣による農作物被害の防止のため、ICTを活用した捕獲実証等を推進（2億9,148万円）

⑤ 安全安心アプリ導入事業 1,300万円

スマートフォン用のアプリを導入し、犯罪・不審者、交通事故、特殊詐欺、災害に関する情報等をタイムリーに発信

⑥ 地熱資源開発可能性調査 3,597万円

バイナリー方式による小規模な地熱発電導入の可能性を探るため、地下構造を推定する地表調査を実施



宅配ボックス(イメージ)



見通しを良くする緩衝帯整備



令和の公共インフラ・ニューディール政策

予算規模（11月補正・1月補正・2月補正を含む。）

- ◆ 公共事業 約 950 億円（R5比 113.3%） 能登半島地震への対応を含め、前年度を大幅に上回る事業規模を確保
- ◆ 主要県単独事業 約 210 億円（R5比 103.1%） 能登半島地震や資材単価上昇に対応

治水・海岸・土砂災害対策

- ① 河川・海岸・砂防事業 99.8億円
堤防、離岸堤、砂防堰堤の整備 など
- ② 農地防災事業・治山事業 74.0億円
防災重点農業用ため池、農業用水路の安全対策、治山施設の整備 など

インフラの老朽化対策

- 定期点検及び計画的な修繕・更新 159.9億円
橋梁、トンネル、ダム、都市公園など

物流と生活を支える社会資本の整備

- ① 安全・安心のみちづくり 159.0億円
通学路など歩道の整備、消雪施設、道路除雪、道路防災対策 など
- ② 道路ネットワークの整備 38.6億円
県道高岡環状線、県道富山立山公園線 など
- ③ 港湾・漁港の整備 31.5億円
臨港道路伏木外港1号線、漁港施設の整備 など

県立高校や県有施設

- 各種施設の維持修繕や災害復旧に加え、特別教室への空調整備や交通安全施設の新設・改良を計画的に推進 35.5億円



ため池の整備例（R5：美濃輪池地区）



県道富山魚津線 今川橋の架替

(参考) 社会資本整備の主な箇所

東海北陸自動車道の4車線化の推進

中日本高速道路株式会社

- 福光IC～南砺スマートIC
- 五箇山IC～城端スマートIC
- 白川郷IC～五箇山IC



4車線化の一部供用区間

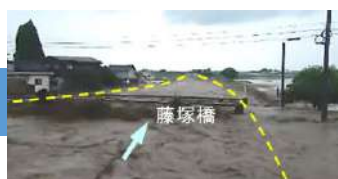
国直轄事業の推進

○国直轄事業の推進

- 富山高山連絡道路 (猪谷榆原道路, 大沢野富山南道路)
- 富山外郭環状道路 (豊田新屋立体, 中島本郷立体)
- 高岡環状道路 (六家立体)
- 国道8号 (入善黒部バイパス, 倶利伽羅防災)
- 伏木富山港 (伏木地区北防波堤の老朽化対策など)
- 神通川、利賀ダム、立山砂防
- 国営農地再編整備事業 (水橋地区) など



国道8号豊田新屋立体



白岩川 (R5.6豪雨による越水)



長川原地区 (R5.5豪雨による山腹崩壊)

治水・海岸・土砂災害対策

○河川・海岸・砂防事業

- ・河川 泉川(氷見)、坪野川(富山)、鴨川(魚津)
白岩川(立山・上市) 護岸の修繕や浚渫・伐木 など
- ・海岸 富山海岸(富山) など
- ・砂防 池川(南砺)など

○農地防災事業・治山事業

- ・農地防災 新開用水地区(黒部)
打尾谷ため池地区 (南砺) など
- ・治山 長川原(富山)予防治山 など

インフラの老朽化対策

○定期点検及び計画的な修繕・更新

- ・橋梁、トンネル、河川管理施設、ダム、砂防関係施設
都市公園、下水道施設などの点検・修繕・更新
- ・県道富山魚津線 今川橋の架替(富山) など



橋脚のひび割れ

橋梁の老朽化対策 (県道高岡小杉線 南郷大橋の損傷状況)

物流と生活を支える社会資本の整備

○道路ネットワークの整備

- 県道高岡環状線(高岡)
- 県道富山立山公園線(立山)
- 県道魚津生地入善線(魚津-黒部) など



県道高岡環状線(二塚交差点)

○安全・安心のみちづくり

- ・歩道整備 県道砺波小矢部線(小矢部) など
- ・消雪施設 県道上飯野入善停車場線(入善) など
- ・斜面对策 国道156号(砺波-南砺) など

○港湾・漁港の整備

- ・港湾 臨港道路伏木外港1号線(高岡) など
- ・漁港 新湊漁港(射水)の防波堤改良など

○都市基盤の整備

- 富山駅付近連続立体交差事業(富山)
- (都)東岩瀬線(富山)、(都)駅前栄町線(砺波)など



富山駅付近連続立体交差事業 (富山地方鉄道本線)

○市街地再開発事業

- 中央通りD北地区(富山)

○農地整備事業

- 開ほつ地区(高岡) など

○農業用水路の安全対策

- 蓋掛け等 県内20地区への支援 など

カーボンニュートラルの推進

民間部門

①再生可能エネルギー導入促進事業 1億2,516万円

県民や県内企業に対し、自家消費型の太陽光発電設備や再生可能エネルギー熱利用設備の導入を支援

②EV導入促進事業 3,513万円

県民や事業者におけるEV（電気自動車）や商業施設等における充電設備の導入を支援

③デコ活参加促進キャンペーン 1,000万円

脱炭素につながる豊かな新しい暮らしを創る国民運動「デコ活」について、県内に周知・拡大を図るキャンペーンを展開

④ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保 1,000万円

まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援

⑤カーボンニュートラル戦略推進事業 728万円

県カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間（10月）での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催



公共部門

①県有施設等のLED化 15億2,125万円

「県庁の率先行動目標」の達成に向け、県有施設や信号機、学校照明のLED化を計画的に推進

②県有施設等の太陽光発電設備の設置 5億3,784万円

県有施設や県立学校での太陽光発電設備の計画的な設置に向けた実施設計や工事など

SDG s ・多様性の推進、国際交流の推進

①とやま動物愛護センター(仮称)整備事業 1,830万円

整備・運営に係る基本計画の策定と民間活力の導入可能性調査を実施

②若者・こどものつながり実感充実事業 1,600万円

ウェルビーイング向上を意識し、高校生等を対象としたロゲイニングの開催や、絵本による子どもや家族向けの普及啓発等を実施

③工賃向上に向けたICT導入支援事業 500万円【R⑤.2補正】

障害者就労継続支援事業所に通う利用者の工賃向上のため、ICT機器の導入支援とデジタル業務への対応研修を実施

④特別支援学校医療的ケア児登校サポート事業 308万円

特別支援学校に在籍する医療的ケア児の登校のため、看護師の福祉タクシー同乗経費を支援

⑤外国人材地域交流促進事業 240万円

外国人材受入れに係る制度見直しを見据え、県内企業等による外国人材の地域交流や共生の取組みを促進

⑥富山県・遼寧省友好県省締結40周年記念事業 2,750万円

中国・遼寧省との友好県省締結40周年を記念して、友好訪問団や青少年訪問団の相互派遣等を実施

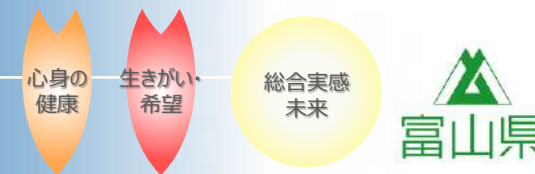
⑦富山県人会世界大会開催準備事業 750万円

富山県人会世界大会の令和7年度開催に向け、実行委員会や機運醸成のための南米若手会員サミットを開催



動物管理センターでの
保護犬の引取りの様子

スポーツ・文化の振興



① 県武道館整備事業 7,240万円

基本計画(令和5年9月改定)に基づき、基本設計を実施

② 県総合運動公園の魅力向上事業 2,000万円

県総合運動公園の魅力向上のため、民間事業者を主体とする公園全体の最適な管理運営手法を調査

③ 地域スポーツコミッションの設立に向けた調査研究事業 250万円

スポーツを通じた地域の活性化を図るため、富山県版のスポーツコミッションの設立に向けて調査・研究

④ 文化・スポーツ施設の予約システム導入推進事業 1,680万円

県内の文化・スポーツ施設の予約の利便性向上に向け、希望する市町村と共同調達により予約システムを導入

⑤ しあわせを伝えよう！ 絵てがみ作品募集事業 700万円

高志の国文学館において、ウェルビーイングをテーマとする絵てがみ作品を募集、展示

⑥ 立山博物館を中核とした文化観光拠点計画推進事業 1億633万円

立山エリアにおいて文化観光を推進し、観光誘客と地域活性化を図るため、拠点施設である立山博物館の展示の磨き上げや情報発信を強化

⑦ 四館連携推進事業 2,200万円

富山県美術館・水墨美術館・立山博物館・高志の国文学館の四館の連携による企画展やデジタルスタンプラリー等を実施



富山県美術館



水墨美術館



立山博物館



高志の国文学館

学校教育の充実（小・中学校教育の充実）

① 学力向上推進教員配置事業 1億8,251万円

教育の質の向上や教員の働き方改革の推進のため、専科指導と少人数指導を行う教員を小学校に配置

② スクール・サポート・スタッフの配置 3億586万円

教員の負担軽減を図るため、学習プリントの準備など教員の業務をサポートする人材を配置

③ 公立学校情報機器整備基金事業 6億1,900万円

公立小・中・義務教育学校・特別支援学校（小・中学部）における児童生徒用1人1台端末の更新を進めるため、基金を創設し、市町村の更新費用等を補助（R⑤.2補正で基金を造成）

④ 地域部活動の推進 1億4,877万円

中学校における休日の部活動の地域移行を促進し、地域ぐるみで支える環境を構築

⑤ スクールカウンセラー配置事業 2億1,213万円

不登校やいじめ等様々な課題を抱える児童生徒と保護者を支援するため、スクールカウンセラーを配置拡充し教育相談体制を強化

⑥ 夜間中学に関する調査検討事業 110万円

学び直しを支援するため、中学校夜間学級(夜間中学)設置に関するニーズ調査や検討会を実施

⑦ 人材確保に向けた臨時的任用講師の処遇改善



授業での端末利用の様子



地域部活動の様子

学校教育の充実（魅力と活力ある高校教育の充実など）

① 県立学校DX加速化推進事業 6,300万円【R⑤.2補正】

情報や数学、理科などの教育の充実や文理横断的な探究的な学び等を推進するため、県立学校にICT機器等を整備

② デジタル採点ソフト効果検証事業 322万円

県立高校においてデジタル採点ソフトを活用し、生徒の学力向上と教員の負担軽減を促進

③ 魅力と活力ある県立高校整備等検討事業 620万円

県立高校の再編に関する基本的な方針や、新たな学科・コース等の設置等について議論・検討

④ 県立図書館魅力向上発信事業 2,400万円

中高生を対象とした探究学習支援講座の開催や児童・生徒向けコーナーを整備

⑤ 県立大学情報工学部整備事業 12億979万円

情報工学部の令和6年4月の開設に伴い、新棟を整備

⑥ 県立大学大学院情報工学研究科(仮称)の設置検討 196万円

大学院情報工学研究科(仮称)の設置に向け、企業のニーズ調査を実施



VRを用いた探究活動



富山県立大学情報工学部新棟
(イメージ)

北陸新幹線の延伸を好機とした観光振興による誘客促進

① 関西圏情報発信拠点魅力発信推進事業 6,550万円

本年7月に北陸三県共同で開設する関西圏情報発信拠点において、物販や観光情報の発信、オープニングプロモーションを実施



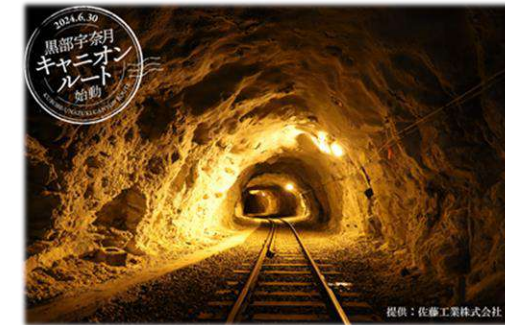
関西圏情報発信拠点(イメージ)

② 敦賀開業・北陸デスティネーションキャンペーンによる魅力発信

- ・本年10月から実施する北陸デスティネーションキャンペーンにおけるJRと北陸三県でのイベントやプロモーション等 (2,750万円)
- ・大手旅行会社による誘客キャンペーンやマスメディアを活用した情報発信、北陸三県による相互誘客 (2,000万円)

③ 黒部宇奈月キャニオンルート的一般開放・旅行商品化

- ・本年6月からの一般開放・旅行商品化に向けた準備や旅行者の満足度を高める取組み等を支援 (2,200万円)
- ・記念イベントや開業気運を高めるプロモーションの展開 (2,250万円)



キャニオンルート内「高熱隧道」

④ 持続可能な観光地域づくり支援事業 1,000万円

県内観光事業者等が新たに行うデジタル技術を活用した取組みや、インバウンドに対応した受入環境整備などを支援

⑤ 「富山week in LONDON」プロモーション事業 2,500万円

欧州の旅行会社が集積する لندنでの、富山の暮らしや伝統文化等の体験・展示、観光PRや旅行会社向けセールス・商談



欧州でのプロモーション

⑥ 国内ランドオペレーター向け誘客推進事業 310万円

欧米豪などのインバウンド誘客を推進するため、都市圏のランドオペレーターに対するセールスや県内招へい

⑦ 東アジアでの観光誘客促進PR

- ・中国・遼寧省との友好県省締結40周年記念事業の一環として観光PRイベントを開催 (289万円)
- ・令和5年12月に開催した日韓観光振興協議会の成果を活かし、韓国現地でのコンサルティングの実施や旅行博に出展 (250万円)

関係人口の創出・拡大



①大阪・関西万博出展事業 1,900万円

2025年大阪・関西万博のテーマウィーク「健康とウェルビーイング」への出展に向けた実施計画を策定

②大阪・関西万博共創プロジェクト支援事業 150万円

万博の開催を契機として県内企業や団体が連携・共創する取組みを支援

③関西圏ユースコミュニティ構築・運営事業 100万円

本県に関心のある関西圏在住の若者ネットワークを構築し、参加者の交流を深めるイベントを開催

④「寿司といえば、富山」ブランディングの推進

- ・県鮭商生活衛生同業組合や寿司職人養成学校等と連携し、寿司店と若手職人とのマッチングを支援（500万円）
- ・県内での機運醸成に向け、県民家庭の日(毎月第3日曜)におけるキャンペーンなど普及啓発（2,900万円）
- ・イベントの開催やWebサイト、SNS等により富山の寿司の魅力等を国内外に発信（2,200万円）

⑤「ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス」開催支援事業 3,000万円

県内外のファミリー層等に対し、本県の魅力を発信するため、ディズニーアニメーションイベントの県内開催を支援

⑥とやま移住者マッチングセミナー開催事業 500万円

地域ニーズと移住者をマッチングするセミナーを開催

⑦移住支援金交付事業 9,096万円

東京23区から本県へ移住・就職する世帯への支援金や、首都圏の大学生の県内企業での就職活動の交通費を支援



©Expo 2025



ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス
(2024.7.20～10.6テクノホール)



空港の活性化、港湾の整備

空港の活性化

① パスポート取得促進事業 2,190万円

県民のパスポートの取得を促進するとともに、富山空港の利用を図るため、取得費用の一部を助成(1名から申請可能)

② 台北便アウトバウンド利用促進事業 380万円

台北便の定期便再開に向け、旅行会社向けのアウトバウンドセミナーの開催や旅行商品造成に必要な経費を支援

③ ANAと連携した国内線の利用促進事業 3,050万円

ANAとの包括連携協定に基づき、西日本及び札幌を重点としたプロモーションや、個人向け搭乗キャンペーン等を実施

④ ビジネスジェット利用誘客推進事業 600万円

ビジネスジェットを利用する富裕層向け旅行会社や運航会社等に対するエアポートセールスを実施

⑤ 富山空港民間活力導入事業 6,100万円

富山空港における「混合型コンセッション」の導入に向け、運営事業者の選定に必要な手続きを実施



港湾の整備

① 港湾計画改訂調査事業 4,000万円

伏木富山港の将来ビジョンを定める港湾計画の改訂に向け、取扱貨物量等の見通しの推計などを調査

② 伏木富山港水素等受入環境検討調査 2,530万円

県内における次世代エネルギーの需要動向等を踏まえ、伏木富山港における水素等の受入に必要な設備・体制を調査



新湊地区国際物流ターミナル